

新春 ジョイ船場もちつき大会

船場センタービルだより

vol.10

新年あけまして
おめでとうございませす

1月8日にもちつき大会を開催しました!

船場センタービル区分所有者会
会長 宮本 勝寛

1970年3月12日開館した船場センタービルは、今年3月に50周年を迎えます。これも来館されるお客様、ビル内のお店の皆様、日頃ビルを管理運営していただいている方々のおかげだと感謝しております。

区分所有者会ではビル全体の認知度向上を図るとともに、次代に向けた資産価値の向上をめざすため、50周年記念事業委員会を設置し、記念事業を実施してきました。

特設WEBサイト「ディグ船場」では、違う分野で活躍されている方の目線でこのビルの魅力を掘り起こしていただき、今までこのビルを知らなかった世代に情報発信をしています。今後、ビルPR用アニメ動画の作成や3・4号館地下連絡通路を驚きと憩いの空間に変える事業、そして3月末にその場所で実施する記念式典へと進めて参ります。皆様方には昨年に引き続き、より一層のご支援をお願いいたします。

また、設備の更新としましては、エレベーター・エスカレーターの更新も順次完成していますが、今後はトイレの全面洋式化にも着手してまいります。工事期間中におきましては、来館者及び館内の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

船場

いま
むかし



第10回目

「ハレ」と「ケ」でメリハリを!

「ハレ」と「ケ」は日本を代表する民俗学者の柳田国男が日本人の伝統的な世界観を表現するため定義した言葉で、正月や結婚式など特別な日を「ハレ(晴れ)の日」と呼び、ほかにも「晴れ姿」「晴れ舞台」などの言葉で使われます。逆に、普段の日を「ケ(褻)」の日として区別していますが、病気などで普段が普段通りに過ごせないと「ケガレ(気枯れ)」てしまいますので、「ケジメ」をつけ、「ハレ」の日を迎えるようにしたそうです。

昔は質素な日常とお祭りなどの非日常をきっちり区別していましたが、近代化が進み、洋服が普段着となり肉食も日常化した現在ではこの区別も曖昧になっているそうです。「ハレの日」ばかり保てないし、「ケの日」ばかりでは気分も滅入る。かつてのメリハリのあるライフスタイルに見直してみるのも良いかもしれませんね。



船場センタービル連盟からの

3月27日・28日・29日に開催を予定していました

船場センタービル大創業祭は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期する事が決定しました。

開催時期など詳細な情報が決まり次第、改めて船場センタービルWEBサイト内にて告知いたします。

地下連絡通路がリニューアル!

50周年記念事業の一環として、3・4号館をつなぐ地下連絡通路が驚きと憩いの空間にリニューアルします。数名のアーティストによる壁面や天井へのアートペイント、一部分にはプロジェクターマッピングの映写、ちょっとしたイベントも実施できる空間に生まれ変わります。

皆さまお楽しみに!



50周年特設サイト

「DEEPな船場をディグろう」



皆さんはもうご覧いただいておりますでしょうか? このサイトは、「知る」「出向く」「探す」「掘る」「見つける」「広める」をテーマに、船場マイスターや船場商人が船場センタービルのディープな魅力を紹介しています。3月まで月2回のペースで更新していますので、ぜひチェックしてください。



SEMBA CENTER BLDG
50th ANNIVERSARY

詳しくはこちら!



50周年 紙袋販売中!

50周年記念の紙袋を販売しています!

販売場所

3号館地下1階 シモジマ
6号館4階 管理事務所
9号館1階 ノーブルギフト
シモジマ心齋橋店



1セット (50枚入り)
999円(税込)

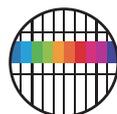
トイレの全面洋式化!

すべてのトイレの洋便器化とウォシュレット便座の設置及び一部のブース拡張を行います。おおよそのスケジュールは以下のとおりです。詳しくは船場センタービルのホームページをご覧ください。工事期間中、皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

1号館	令和元年12月~令和2年2月	5号館	令和2年9月~10月
9号館	令和2年2月~3月	4号館	令和2年10月~11月
8号館	令和2年3月~4月	3号館	令和2年12月~令和3年1月
7号館	令和2年6月~7月	2号館	令和3年2月~3月
6号館	令和2年7月~9月	10号館	令和3年3月~4月
4・9号館	(B2)令和2年5月(GW)		

制作/船場センタービル区分所有者会 振興対策委員会広報チーム

〒541-0055 大阪市中央区船場中央2丁目3番6-401号
TEL (06) 6281-4500 FAX (06) 6281-4547
URL <https://www.semba-center.com>



船場センタービル
SEMBA CENTER BLDG
地下鉄3路線と直結した繊維とファッションとグルメの街

